

一人ひとりの個性をいかし

ともに地域を創る

COLPU

地域公共政策士資格制度

一般財団法人 地域公共人材開発機構 (COLPU)

2023.04

ごあいさつ

一般財団法人 地域公共人材開発機構は、設立以来この 10 年余の間に地域公共政策士という資格制度を創設し、資格の認証と運用を中心に活動を重ねてまいりました。

地域公共政策士資格については、当初の参加大学から徐々にその数を増やしてきており、東京から沖縄まで全国に広がりつつあります。地域公共政策士については、これまでに大学院レベルの資格を累計で約 40 名、学部レベルの資格を累計で約 600 名に付与しています。

このように地域の公共的な問題に応えて課題解決を志す多くの有意な人材を地域社会に輩出してきましたし、関連する活動として地域問題に関する調査研究や学生教育の支援活動を進めてきております。地域公共政策士が一人ひとりの個性をいかして、地域の問題を発見し、多様な立場の方とのパートナーシップで問題を解決していくなかで、誰もが暮らしやすい社会を生み出していくたいと願っています。多くの皆様方に、私たちの活動へのご理解を深めていただき、また広くお見知りおきいただきたいと考え、ここに本冊子を刊行することとしましたので一言ごあいさつを申し上げます。

代表理事 新川達郎

一般財団法人地域公共人材開発機構
(COLPU)

主な事業内容

01 調査・研究・検証

02 「地域公共人材育成プログラム」の評価・認証 (社会的認証)

03 「地域資格認定制度」の運用と「地域公共政策士」資格付与

04 研修事業の実施

05 「地域公共人材」育成のために必要な事業 (人材育成委託事業など)

一般財団法人 地域公共人材開発機構（COLPU）について

一般財団法人 地域公共人材開発機構（COLPU）は

**地域公共人材を育成するため に
大学、自治体、経済団体、NPOの
連携・協力によって設立した組織です。**

地域公共人材とは「地域社会を担っていくために必要な能力を兼ね備え、コミュニケーション力をもって、さまざまな異なる立場の人々をつなぎ、
公共的な活動を通じて社会全体に主体的に関与できる人材」です。

COLPU では「地域公共政策士」と「初級地域公共政策士」資格の評価と認証（[社会的認証](#)）を行っています。

CHECK
社会的認証
とは

地域公共政策士資格教育プログラムが地域公共人材育成のために、社会的に求められる教育・研修の場を保証しているのかを確認し、総合的に評価を行うことを示します。
この評価は、COLPU が行っています。

Vision & Mission

一人ひとりの個性をいかしともに地域を創る

Vision

地域社会における公共的な諸問題の多くは従来の方法に依拠して取り組むだけでは解決が難しくなってきています。これに対して、従来の組織間の壁や立場や人種、年齢、性別、能力、価値観の違いをこえたパートナーシップ（協働）によって革新的な方法を編み出し、創造的に問題解決できる社会の実現を目指しています。

Mission

- ① 身近な困りごとから世界的な課題に至るまでさまざまな問題をパートナーシップによって解決できる人材を育成します。
- ② プログラム実施機関を対象に、地域公共政策士資格教育プログラムの社会的認証を行います。
- ③ 受講生向けに、プログラム実施機関の評価をもとに地域公共政策士資格の認定を行います。
- ④ 地域公共政策士が活躍する土台となるネットワークを構築します。

地域公共政策士資格制度について

地域公共政策士は、 地域公共人材の能力 を認定する資格です。

地域公共政策士の制度では、地域の直面する課題を発見し、解決に向けて取り組むことができる人材の育成を目指しています。

地域公共政策士の資格には、学部レベルの＜初級地域公共政策士＞と大学院レベルの＜地域公共政策士＞の2つの資格があります。地域公共政策士の資格を取得する過程では、地域公共人材として、地域の課題の発見と解決のために必要な知識の習得と現場で活躍するために必要なスキルの獲得を目指しています。

大学、自治体、経済団体、NPO の連携を通じて、地域のさまざまな課題の解決を目指す人材を育成しています。



POINT 地域公共政策士資格のメリット

- 01 地域公共政策士資格は、質保証された資格です。
地域や社会の中で実践的に活躍できる人材であることを証明するものです。
- 02 大学・大学院での学びを深め、地域で働くための専門性を磨くことができます。
- 03 地域公共政策士資格取得者のネットワークがあり、活躍の場を広げていくことができます。

History

地域公共政策士資格制度の背景と現状

- 2000年代
 - 2000年代に龍谷大学地域公共人材・政策開発リサーチセンター（LORC）での5年間の研究成果から「地域公共人材」の概念が生まれ、「地域公共政策士資格」を開発しました。
 - EUの教育と職能を統合した資格枠組み（European Qualifications Framework :EQF）を参照し、日本では教育の学位と職業上の資格を同じフレームワークとすることを目指しました。
- 2009年
 - 一般財団法人 地域公共人材開発機構（COLPU）を設立しました。
- 2010年代
 - 2010年代に京都にある公共政策系の学部や大学院が連携し、地域公共政策士資格教育プログラムの運用に向けた動きが進んできました。
 - 大学院レベルの＜地域公共政策士＞、学部レベルの＜初級地域公共政策士＞の運用を行いました。
 - 琉球大学や立教大学といった京都以外の地域での資格運用が始まりました。

初級地域公共政策士

初級地域公共政策士は、学部レベルの資格です。

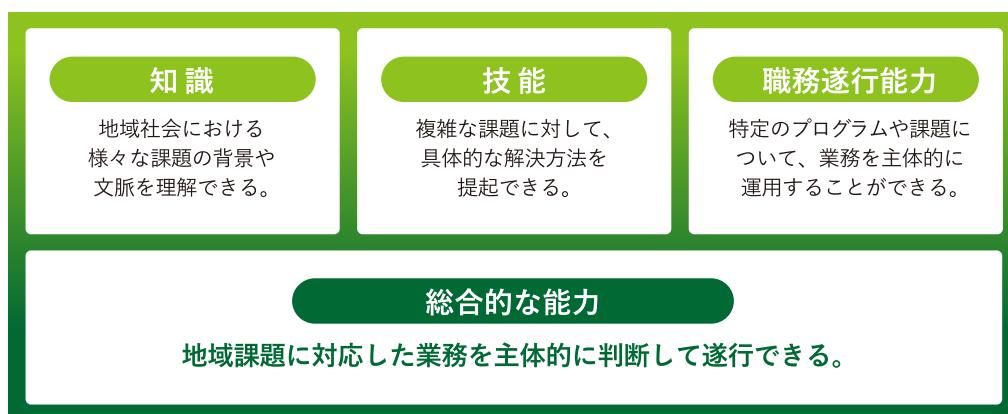
■ 資格の概要

初級地域公共政策士資格教育プログラムは、講義科目とアクティブ・ラーニング要素を含む科目で構成されています。「政策研究の基礎知識」「政策的思考」「政策得意分野づくり」「政策基礎としての社会人基礎力」の各分野に設けられる科目の履修が必要です。

講義科目を通じた専門的な知識の習得に加え、アクティブ・ラーニングを通じて現場で役立つ実践的な能力の育成を目指しています。

初級地域公共政策士資格教育プログラムは、各実施機関によって特色あるプログラムが設けられています（初級地域公共政策士プログラム実施機関とプログラムを参照してください）。

初級地域公共政策士に共通する学習アウトカム



初級地域公共政策士で身につく力



初級地域公共政策士資格教育プログラムの修了要件

6科目120時間以上(12ポイント*)の履修が必要です。この6科目は、「政策研究の基礎知識」「政策的思考」「政策得意分野づくり」「政策基礎としての社会人基礎力」の各分野に設けられる科目で構成され、必ず1科目以上はアクティブ・ラーニング要素を含みます。※2ポイントは、2単位に相当します。

Step

初級地域公共政策士

資格取得までの流れ

STEP 1	履修登録	希望するプログラムに設けられている科目的履修登録をします。
STEP 2	受講と単位取得	希望するプログラムに設けられている要件（ポイント数）を満たすよう必要な科目を受講し、単位取得します。
STEP 3	成績証明書の取得	資格申請に必要な書類を各実施機関で取得します。
STEP 4	COLPUへの資格の申請	資格認定に必要な書類を資格認定機関の COLPU に提出します。 ※資格申請手数料として、3,300円が必要です。 (資格申請については、各実施機関によって異なります。詳細は実施機関で確認してください。)
STEP 5	資格認定	「地域公共政策士資格申請書」と資格申請手数料を確認後、ご住所に「資格認定書」を郵送します。

初級地域公共政策士資格教育プログラム実施機関とプログラム

プログラム実施機関	プログラム名
京都光華女子大学 人間健康学類	グローカル人材プログラム
京都産業大学 法学部	法政策基礎プログラム
	グローカル人材プログラム
京都橘大学 現代ビジネス学部	文化プロデュース力養成プログラム
京都府立大学 公共政策学部	政策能力プログラム（基礎）
京都府立林業大学校	自然を尊重して京の森林をつくるプログラム
京都文教大学 総合社会学部	地域マネージャー養成プログラム
	文化コーディネーター養成プログラム
	グローカル人材プログラム
同志社大学 政策学部	政策基礎力プログラム
福知山公立大学 地域経営学部	地域経営人材育成基礎プログラム
佛教大学 社会学部	グローカル人材プログラム
立教大学 コミュニティ福祉学部	コムニティ政策プログラム
琉球大学 地域連携推進機構	ソーシャルファイナンス人材育成プログラム
龍谷大学 政策学部	都市政策基礎能力プログラム
	環境政策基礎能力プログラム
	グローカル人材プログラム

これまでの資格取得者

初級地域公共政策士は、これまで 675 名の方が資格を取得しています（資格取得者数は 2023 年 3 月時点）。

資格取得者は、官公庁、民間企業、各種団体など幅広い分野で活躍しています。

資格取得者の声

- 学生時代から社会と接点を持つことができました
- 実際に地域と関わって資格を取ることができます
- 大学の単位取得と合わせて資格を取得することができます
- 多様な主体と関係を構築し課題解決に必要な政策的思考を身につけることができました
- 就活でグループワークを行った際にファシリテーションで役立ちました
- 産官学のチームで社会課題解決に向けて取り組みを進めていくという発想を持つことができるようになりました

地域公共政策士

地域公共政策士は、大学院レベルの資格です。

■ 資格の概要

地域公共政策士資格教育プログラムは、高度な専門知識を身につけ、実践的に地域課題を発見・解決するプロセスを体系的に学ぶことができるプログラムとなっています。

地域公共政策士の取得には、プログラム実施機関の提供する「地域公共政策士プログラム」と「キャップストーンプログラム」、COLPU の提供する「特別講義」の 3 つのプログラムの修了が必要です。プログラム実施機関によって、地域政策や政策能力、対話議論能力、環境まちづくりなどのテーマが設定されています。

地域公共政策士の 3 つのプログラム

地域公共政策士 プログラム

政策の形成・分析・実施・評価など地域政策を考える学習を重ねます。
各プログラムに応じた政策テーマを設定しています。

キャップストーン プログラム

地域公共政策士プログラムの総仕上げとして、政策現場で
チームワークで課題解決に取り組みます。

特別講義

地域を見る視点や公共性について考え、地域公共政策士にとって
共通して求められる公共心について学びます。

※「地域公共政策士プログラム」と「キャップストーンプログラム」はプログラム実施機関で提供し、「特別講義」は COLPU で提供しています。

地域公共政策士に共通する学習アウトカム

知識

課題を創造的に解決するために必要な
地域社会の再構成について理解できる。

技能

地域社会の課題をめぐる状況を
判断し、その状況を改善できる。

職務遂行能力

特定のプログラムや課題について、
責任者として業務を遂行できる。

総合的な能力

地域課題に対応したプロジェクトを主導的に発動し遂行できる。

地域公共政策士で身につく力

6つの力を育成することを目指しています

① 地域問題の **分析力** と **課題発見力**

④ チームリーダーとしてプロジェクトを **マネジメントする力**

② 専門的知識から地域政策を **企画立案する力**

⑤ 地域公共人材として求められる **公共心**

③ 専門的視点からの **政策提言能力**

⑥ プロジェクト全体を **まとめる力**

地域公共政策士資格教育プログラムの修了要件

- 1 地域公共政策士プログラムに設けられた科目を受講し、10 ポイント（5 科目 100 時間以上）を獲得する。
- 2 キャップストーンプログラムから 8 ポイント（80 時間以上）を獲得する。
- 3 COLPU の提供する特別講義を受講し、2 ポイント（20 時間以上）を獲得する。

※①と②は、プログラム実施機関で受講します。※2 ポイントは、2 単位に相当します。

Step

地域公共政策士

資格取得までの流れ

STEP 1	履修登録	希望するプログラム（地域公共政策士プログラムとキャップストーンプログラム）に設けられている科目的履修登録をします。
STEP 2	受講と単位取得	地域公共政策士プログラムとキャップストーンプログラムの修了に必要な科目を受講し、プログラム修了に必要な単位（ポイント）を取得します。
STEP 3	成績証明書とキャップストーン提言書の提出	資格申請に必要な書類を各実施機関で取得し、COLPUに提出します。
STEP 4	特別講義の受講申請	特別講義の受講をCOLPUに申請します。
STEP 5	特別講義の受講	特別講義を受講し、評価を受けます。
STEP 6	COLPUへの資格の申請	地域公共政策士資格申請書を資格認定機関のCOLPUに提出します。 ※資格申請手数料として、13,200円が必要です。 (資格申請は、各実施機関によって異なります。詳細は実施機関で確認してください。)
STEP 7	資格認定	「地域公共政策士資格申請書」と資格申請手数料を確認後、ご住所に「資格認定書」を郵送します。

地域公共政策士資格教育プログラム実施機関とプログラム

プログラム実施機関	プログラム名
京都府立大学大学院 公共政策学研究科	政策能力プログラム（応用）
同志社大学大学院 総合政策科学研究科	「地域公共マネジメント」履修証明プログラム 「食農政策士」履修証明プログラム
琉球大学大学院 地域共創研究科	地域公共政策カリキュラム
龍谷大学大学院 政策学研究科	地域政策形成能力プログラム <つなぎ・ひきだす>対話議論能力プログラム 環境まちづくり能力プログラム

キャップストーンプログラム実施機関

プログラム実施機関

京都府立大学大学院 公共政策学研究科
同志社大学大学院 総合政策科学研究科

琉球大学大学院 地域共創研究科
龍谷大学大学院 政策学研究科

これまでの資格取得者

地域公共政策士は、これまで42名の方が資格を取得しています（資格取得者数は2023年3月時点）。

資格取得者は、官公庁、民間企業、大学、NPOなどで活躍しています。

資格取得者の声

- 地域公共政策士と名乗ると、関心を持って話を聞いてもらうことができました
- さまざまな立場の人の中で、共に課題解決策を企画し、場を運営する意識を持つことができました
- 地域活動についても他人ごとではなく考えられるようになりました
- 特別講義を受け、公共とは何か自分の考えを持つことができるようになりました
- 政策士の仲間と共に勉強会や交流会、まちづくりにかかわることができました
- プログラムで学んだことが、勤務先の公共施設の運営に役立っています
- 住人と行政といった視点の違いを客観的に見られるようになりました

———— 問い合せ先 ———

一般財団法人 地域公共人材開発機構
(COLPU)

〒600-8492 京都市下京区四条通新町東入ル月鉾町 52 番地
イヌイ四条ビル flag 四条
電話番号：075-744-1006 メール：info@colpu.org

本パンフレットで使用した全ての内容における無断使用・無断転用はご遠慮ください。
参考資料として引用・転用される場合は、info@colpu.org までご連絡願います。